

国際ロータリー 第2820地区(茨城) 第1分区 日立港ロータリークラブ週報



2020. 12. 3  
第 1967 回例会

会長 小泉浩一 会長エレクト 佐藤邦裕 幹事 内山庄栄

■ 事務局 日立市大みか町 2-28-5 渚会館 TEL 0294-53-6411

■ 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30

■ 例会場 美かの 日立市大みか町 6-14-12



12月は疾病予防と治療月間です

会長挨拶 小泉浩一 会長



皆様、こんにちは。今日も元気で例会にご参加いただきありがとうございます。今年もあとひと月足らずになりました。感染症の問題で、消極的な一年になってしまいましたが、

来年こそはオリンピックが無事開催され、すべての国民が歓喜するようなシーンが見られることを願っております。本日は、北茨城ロータリークラブ会長の村山潤一様にお越しいただき卓話をお願いいたしました。村山様、お忙しい中ありがとうございます。どうぞよろしく願いいたします。

昨日は、ホテルテラスザガーデン日立で行われた第一分区会長・幹事会に内山幹事と出席してきました。会議のテーマ、1月23日(土)に開催を予定していますインターシティミーティングは予定通り実施するとのことです。ただし感染症の拡大状況により延期、若しくは中止の可能性もあるとのことです。情報が入り次第お伝えしますので、1月23日(土)の予定調整はよろしく願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の拡大傾向はなかなか収まりません。昨日、東京都は500名の感染者の報告がありました。茨城県も県南、県西、鹿行地区を中心に、昨日は44名、直近一週間では309名の感染者の報告がありました。また県内の重症者は現在13名ということで、感染がこれ以上拡大してしまいますと医療現場の困窮が懸念されます。

本日は例会に先立ち理事会を開催いたしました。新型コロナウイルス感染症の対策を踏まえ、例会プログラムの再変更等を検討して承認されました。

来週12月10日(木)の例会は年次総会を行います。来年度の役員(会長エレクト、幹事、会計)の選挙を実施いたしますので、自薦他薦を問いません。我こそはと思う方は立候補いただきますようよろしくお願いいたします。それでは本日もどうぞよろしく願いいたします。

例会報告

開会点鐘 小泉浩一 会長  
国歌斉唱 「君が代」  
R ソング 「奉仕の理想」  
唱和 「四つのテスト」

本日のビジター紹介 今野紀仁 親睦活動委員長

北茨城 RC 会長 村山潤一 様  
ようこそいらっしゃいました。

今月の誕生日祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

島田洋次さん (3日)  
勝山起一さん (14日)  
照沼明美さん (22日)



今月の結婚記念祝い 今野紀仁 親睦活動委員長

山田耕一さん (14日)



**米山功労者感謝状伝達**

第 18 回米山功労者 鈴木起一会員  
 第 3 回米山功労者 古川英希会員  
 第 1 回米山功労者 小泉浩一会長  
 おめでとうございます。



**出席報告 佐藤泰子 SAA**

会員数	出席数	出席率
39	26	72.22%
出席免除者数	前回訂正	合計出席率
4(本日出席1名)	10	100.0%

本日の食事メニュー：幕内弁当

**にこにこ BOX 報告 佐藤泰子 SAA**

**【ご芳志を頂いた方からのコメント】**

- 山田耕一さん…ありがとうございます。結婚 40 周年となります。これからも寄り添っていきたいと思っています。
- 照沼明美さん…12 月 22 日で 57 歳になります。昨夜、息子が「母ちゃん、57 歳には見えないよ。人に会っているからだね。写真を撮ってあげる。」と写真を撮ってくれたのはうれしいのですが、三段腹と後ろ姿の肉についての腰回りでした。ショックです。今年は引き締めていきます。

**目標 1,507,000 円**  
**本日のご芳志 2,000 円**  
**トータル 646,500 円**

**幹事報告 内山庄栄 幹事**

**【受信書簡・メール】**

- ・12 月のロータリーレート 1 ドル=105 円
- ・高萩 RC 創立記念誌「50 年のあゆみ」の謹呈
- ・第 2820 地区財団ニュース 10 月号
- ・ザ・ロータリアン 12 月号
- ・令和 2 年スポーツ功労賞・奨励賞の表彰候補者の推薦依頼

**【理事会報告】**

- 1.11 月度出席率 96.30%
  - 2.次年度役員・理事推薦者（案）について
  - 3.2021-22 ガバナー補佐・セクレタリー選出について
  - 4.年次総会のための 2020-21 年度収支決算中間報告および前年度の財務報告について
  - 5.2021 年 1/7（木）新年例会開催について
  - 6.新会員入会  
 五来美奈（ごらいみな）氏 五来クリーニング
- その他
- 「日立港 RC 杯中学校野球大会休止のご連絡」について
  - 太田会員からの提案「アベノマスクの有効活用について」

**【審議結果】**

1. 承認
  2. 一部役員候補者承認（年次総会で選挙）
  3. 承認 候補者 7 名分担で行う
  4. 承認（年次総会で報告）
  5. 1 月 7 日新年例会は取りやめ
  6. 承認 入会日 1 月 7 日 職業分類を確認する
- その他

太田会員からの提案は、今日の例会で幹事より提案の趣旨を伝え、依頼範囲、回収方法など具体的な内容を決め、実施できるかどうか検討する。

**第一分区会長・幹事会報告**

- 第一分区インターシティミーティングの開催
- 1 月 23 日（土）会場；ホテルテラスザスクエア日立  
 14 時開会 IM 総会 参加者制限なし  
 16 時 30 分 懇親会 参加者 18 人まで

**委員会報告**

**【ゴルフ幹事 古川英希】**

12 月 13 日（日）と 17 日（木）に開催予定の忘年親睦ゴルフコンペに参加希望の方は連絡をお願いします。

**本日のプログラム**

**外部卓話 村山潤一 様**  
**『歴史小説『半武士』の著者紹介』**  
**— 故村田省吾さんを語る**

プログラム委員長から趣旨説明  
 前北茨城市長 故村田省吾さんは、北茨城ロータリークラブ会長も務めたが、小生とは日立



簡易裁判所で民事調停委員として案件処理をご一緒した。その村田さんに時代小説の遺稿が発見され学友により私費出版されたことを知り、北茨城 RC のパスト会長菅野しのぶさんに無理を言って送ってもらった。故村田さんの生涯、まさに奉仕の生き方がここにあると感じ、どなたかに語ってもらいたくて、昨年9月たまたま外部卓話でお越しの同クラブ村田文彦パスト会長に相談したところ、同じ一級建築士の村山さんがいいのではないかとのこと。それから日程調整を重ね本日になったものである。以下は村山さんの卓話原稿である。(山口)

### 久しぶりの日立港 RC 訪問



皆さんこんにちは。大好きな日立港 RC の訪問は久しぶりになります。大饗饅頭の焼き印の印象が深い創立 40 周年式典以来かも知れません。今日はテーマを頂いての卓話となるのですが、皆様にとっては特に面識もなく、情報もない人についてのお話なので興味を持っていただけるのかとても不安です。

### 村田省吾さん

その人の名は、「村田省吾」と申します。北茨城市大津町に昭和 21 年（1946 年）3 月 4 日に生まれ、大津漁港に育ちました。タオルハチマキなどの似合わないちょっとインテリジェンスを感じる男性でした。表現が過去形に成るのは 2016 年 1 月に逝去されているからです。

本来なら山口さんは今日の卓話に村田さん本人を呼びたかった筈です。

### 多彩な趣味の人

村田さんは一級建築士で趣味の反映を感じ取れるような設計士でした。美術的には庭先の花・植物のスケッチを好み、音楽はクラシック、ドボルザークの新世界・モルダウのスメタナ（彼の葬儀の曲でした）、暮れにはベートーベンの第九を聞きながらの神棚掃除は恒例でした。演歌ではちあきなおみ・高橋真梨子が好きでした。旅は好きでしたがその特徴は多くを読まれた本の中に出てくる街（町）を訪問する事

でした。特に好きだった北海道は山下設計北海道支店に勤務していた故の、いわば青春の故郷です。食は見事な調理家、ポトフは大得意で塩辛作り、ワインはフランス産の赤へのこだわり、焼酎も好きでした。

### 建築士の仕事

故郷大津に戻ってからは建築設計の「偕・アソシエイツ」を開設し多くの建築物の設計・監理に携わりました（偕の意味合いが「ともに」「つれだって」というところにも彼の心根を感じる）。

そしてある時、北茨城の市政に彼を必要とする時が訪れ、平成 7 年～平成 19 年の 12 年間北茨城市長を務められました。

市長職退任後、見事に建築設計士にカムバックされたことに私は喜びと尊敬に堪えませんでした。つくづく起業の責任と生業（なりわい）の尊さを教えられました。この写真が退任後のひとつの仕事「けんしん奥谷支店」です。



### 執筆活動と遺稿

村田省吾さんは市長在職中に二冊の本を出版しました。「歳々余滴」は公務に関するエッセイ集。「その時君が見た空」はオムニバス形式の短編小説集でした。

そして退任後の出版となった『半武士』は村田省吾の遺作であり、生前から原稿を書いていたことは夫人のみが知っていた。原稿をととてもまめに奥様に読んで聞かせていたらしい。

一周忌に集まった学友たちの知るところとなって本書刊行が具体的になったわけです。ここにその分厚い原稿があります。ご覧になってください。

（あらすじを別掲）

## 文系のセンスの持ち主

そこで私は思うのです。いわゆる村田省吾は「理系の人」か「文系の人」か？と言う事です。私が思うに、本来は大学で建築を学び、卒業後大手建築設計事務所に勤務してキャリアを重ねた「理系の人」であることに間違いはない。しかし「文系の人」の部分も元来センスとして持ち得たものと思う。

## 奥様とのこと

そこが大きく開花したしたのは音楽家（ピアノ）としての奥様の影響は大いにあると思う。奥様の音楽性に惹かれ、経験の全くないアコーディオンを買ってしまうなど可愛いものです。本人には小説家願望はあったのか？奥様にきくと「さあー」と答え、「でも文章の校正や書くことはとても好きだったと思えます。」と。そして最後に奥様に尋ねてみました。「省吾さんを一言で言い表す言葉はありませんか？」少し間をおいて、『学ぶ人』と答えられました。私はとても深く納得できました。

## 救いの安堵をくれる人

いずれ私も彼の居るあっちの世界に行くときに押し寄せてくるであろう、大きな不安や恐怖から私を救い安堵を渡してくれるであろう姿なき大切な人です。それは先に逝った人が現在に残してくれた役割のひとつです。

この夏、残念にもご逝去された鈴木道明さんも私にとってはそのお一人です。

## 山口の蛇足的補足

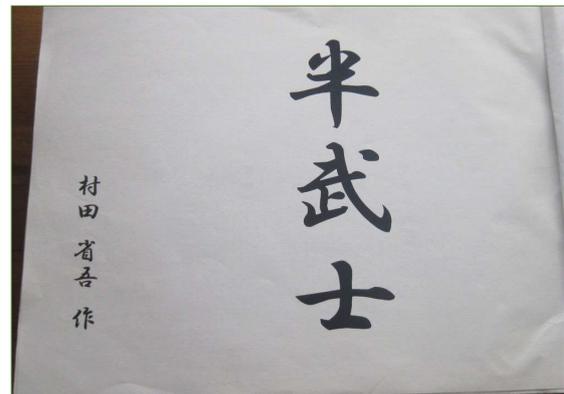
蛇足ながら小生の知るエピソードを補足する。民事調停では北茨城の方が当事者の時、元市長の顔はおくびにも出さず、淡々とわかりやすく専門的説明や和解への説諭に努めていた。また最近だが、当事者にふと津波の自宅被害は？（村田さんの事務所兼自宅は被災）と聞くと、高台で大丈夫だったが、かつて土砂崩れ災害にあった時、村田市長は真っ先に駆け付けてくれたと感慨深げだった。また、調停委員 OB会の毎年の昼食会では、北茨城 RCの最々長老、故渡辺治郎さんの送迎と足元補助はいつも村田さんだった。

また、市長退職後に調停委員に復帰し逝去の年まで勤めた（最高裁判所長官功労者表彰受賞）が、市長職を務めたのは、次の方につながるまではと、自らの身を捧げているような感じを持つ。

「半武士」第3部に、天狗党の別動隊が庶民に対し軍資金強要略奪の暴挙を働くのですが、重助（主人公）は、隠れ棲む妻の実家の村落に防衛自警団を組織して迎え撃ち、農民を守っての戦闘場面が描写される。あくまで民衆の側に立って身を挺している。

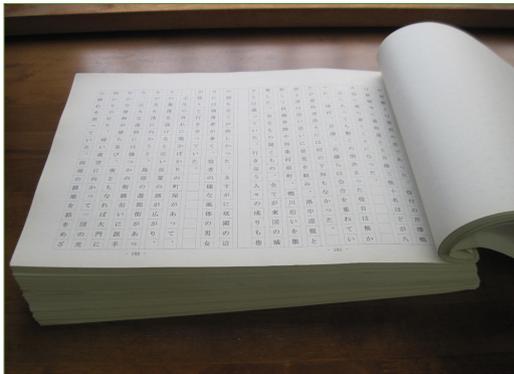
ところで、村田さんの出身大学は芝浦工大ですが当クラブの鈴木起一会員も同じです。一本気なところなどが相通じるような気がしてならない。

## 「半武士・・・あらすじ」



芹沢村の郷土平間重助は、芹澤鴨の従者として京に上り、新撰組の創設にも名を連ねた。しかし芹澤鴨と近藤勇の二人の局長の間に確執が生じ、芹澤は暗殺される。近藤に刀の錆にしかならぬ勢子のような男、と思われていた重助は暗殺を免れたが、行方不明として新撰組から抹殺されてしまう。見つけ次第いつ何処でも斬り捨てて良い、と言うことである。下手人は長州浪人とされたが、真相を知る重助は密かに京を脱し、芹澤との約束を果たすため郷里に向かう。飛脚の辰蔵や薬師の托玄に助けられ、苦難の末郷里の芹沢に辿り着き、芹澤家の当主に会い芹澤の辞世の句を渡すが、様々なしがらみの中で暗殺の真相は言えない。京の事件にもかかわらず、災いが周囲に及ぶのを恐れた周囲の意向で、重助は妻子と別れ、隠れ棲む身となってしまう。翌春、常陸の国に騒乱が起る。天狗党

が筑波に挙兵し山麓の村々は騒乱に巻き込まれる。重助たちは百姓と共に軍資金を強要する田中源蔵一味と戦う。天狗党は京を目指し去っていくが残党への報復が始まり、当主が天狗党に与した芹澤本家は打ち毀しにあい焼失、重助の妻いねは火中に身を投じて命を絶ってしまう。当主は獄死し、芹澤家も平間家も没落する。重助は刀を捨て寺に籠り、苦悶の時を過ごす。己の生に気づき民百姓と共に暮らし幕末を生き残る。しかし、心の奥底で疼くものが消えない。或日、重助は主家の郎党頭の忠次と再会する。二人は武士の世の過去を断ち切るためそれぞれの仇を討つ。そんな日、飛脚の辰藏から商人になった一子久衛門の祝言の話が届き、重助の胸の中に一つの光明が灯る。重助は水郷に向かい、花に隠れ祝言の様子を見届け、残りの命を自然の懐で土と共に生きることを決心する。しかし、早春に寺の畑で麦を踏む重助の軀に激震が走り、幕末から明治の黎明期を野に隠れ棲み、不器用に愚直に生きた半武士、平間重助の生は途切れた。(村田さんの原稿より)



本書2冊を当クラブに頂戴しました。  
 回し読みください。

今週の会場の花

“カラー”

花言葉：乙女のしとやかさ

閉会点鐘 小泉浩一 会長



新型コロナウイルスおよびポリオ根絶活動への影響に関するロータリーの声明

世界のどこであろうと、新型コロナウイルス (COVID-19) の影響を受けていない人は誰一人としていないようです。ワクチンがまだ存在しないウイルスのパンデミック (世界的大流行) に直面する今、ポリオ根絶活動をどのように続けたらよいのかと考えているロータリアンもいるでしょう。ひと昔前、世界はポリオウイルスによって同じような状況に直面していました。

新型コロナウイルスのパンデミックに対応するには、全世界の連帯、そして世界規模の緊急活動が必要とされます。既に数千人の従事者を有し、研究所と監視システムの大規模ネットワークを備えた世界ポリオ根絶推進活動 (GPEI) は、各国での対応支援のためにこのリソースを活用できるようにする道徳的義務があります。

世界公共保健における結束がかつてないほど強まる中、ロータリアンが構築を支援してきたポリオ根絶のインフラが、多くの保健ニーズだけでなく、新型ウイルスへの対応と拡大抑止のために既に活用されています。ポリオ根絶の従事者と資産が重要な存在となっているナイジェリア、パキスタン、アフガニスタンでは、GPEI パートナー団体の全スタッフが、監視、保健従事者の研修、感染経路の追跡にあたっています。また 13 カ国で、新型コロナウイルスの対応と対策のために、ポリオ根絶活動のボランティアが配置されています。

ロータリーは、新型コロナウイルスによる緊急事態がポリオ根絶プログラムの一部に影響を及ぼしていることを認識しています。現在直面する新たな課題に取り組むと同時に、最も重要なのは、すべての子どもに安全にポリオワクチンを投与できるように、ポリオ根絶へのコミットメントを維持し、今年度のファンドレイジング目標である 5000 万ドルを集めることです。

新型コロナウイルスの影響により、ポリオ根絶に対する注目が逸れることは理解しています。だからこそ、ポリオとの闘いに対してロータリアン

が強いコミットメントを保ち、これまでの成果を水の泡としないことが何よりも重要です。

(My ROTARY より)

**【コロナ禍でもポリオ根絶活動の継続を】**

コロナウイルスの流行は、この疾病そのものだけでなく、幅広い保健分野に影響を及ぼしています。2020年5月、世界保健機関は、世界の1歳未満の子ども8000万人が、各種の疾病のための**定期的予防接種を受けていない**と報告しました。予防接種従事者、乳幼児、その家族の間で濃厚接触が考えられるコロナ禍で、ポリオの予防接種を一時停止することは必要なことでした。しかし、UNICEF(国連児童基金)のヘンリエッタ・フォア事務局長は、「一つの疾病の発生に対処するために、もう一つの疾病を無視することはできない」と警鐘を鳴らします。記事の続きは[こちら](#)

**【野生型ポリオウイルスによる症例数】**

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2020年 1月1日~ 11月24日	2019	2018	2017
常在国	パキスタン	81	147	12	8
	アフガニスタン	54	29	21	14
	世界合計	135	176	33	22

(財団室 NEWS12月号より)

**その他のお知らせ・連絡事項**

★★ 行事の申込受付案内 ★★

**◆第一分区インターシティミーティング**

1月23日(土) 開会 14時

ホテルテラスザスクエア日立

ご出欠の申込みは、例会場受付または  
電話・メールにて事務局まで!!!

**今後のスケジュールのご案内**

12月17日(木) **取りやめ**

12月24日(木) **休会**

12月31日(木) **休会**

1月7日(木) **取りやめ**

1月14日(木) 例会 12:30

「外部卓話 米山奨学生 **李曉彤さん**」

「私とRC **宇佐美芳文さん**」

1月21日(木) 例会 12:30

「第6回クラブ協議会/委員会活動中間報告」

「私とRC **照沼明美さん**」

1月23日(土) 開会 14:00 懇親会 16:30

「第一分区インターシティ ミーティング & 懇親会」

**編集後記**

11月の三連休に父の十三回忌法要で久しぶりに佐賀へ帰省し、生まれ育ったお寺の第16世住職となった従妹の読経でこぢんまりと供養した。全国で行動自粛が求められている時期で、何処にも行かず誰とも会わず仕舞の里帰りだったが、丁度シチメンソウが紅紫色に変わる有明海苔初摘みの時期なので、人のいない有明海の東よか干拓にだけ足を運んだ。ここは2015年5月28日にラムサール条約(特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約)湿地登録された場所で、ムツゴロウやトビハゼなど干潟特有魚類以外に、渡り鳥の飛来数が多く鳥獣保護区となっている。(茨城県では涸沼が登録されている。)海苔養殖をしている友人は、この時期非常に忙しく潮の干満に合わせて船を出し、日の出前から海苔を摘み海苔の出来栄えに神経を尖らせる。師走に入り、中旬頃には今年獲れた海苔が市場に出回るので、是非美味しい有明海苔をご堪能戴きたい。(ま)



満潮時に潮をかぶり干潮時には干潟になる環境で生育する貴重な「塩生植物」。色変わりするのはシチメンソウの特徴で、シチメンソウという名前は漢字で書くと、「七面草」。まるで山々の紅葉のように色づく様は有明海の風物詩として知られています。

発行: 日立港ロータリークラブ (翌例会日)

編集: 会報・雑誌委員会

鈴木崇久 松橋好徳 糸賀正俊

山口憲生 中野紀子 (事務局)

URL: <http://hitachi-ko-rc.blue.coocan.jp>

E-mail: [hitachi-ko-rc@nifty.com](mailto:hitachi-ko-rc@nifty.com)